

平成26年度 都城市立吉之元小学校 学校評価報告書

4 段階評価 4 期待以上 3 ほぼ期待通り 2 やや期待を下回る 1 改善を要する

評価項目	評価指標	学校の自己評価結果コメント	自己評価	外部評価	学校関係者評価コメント
知	学力向上 ① 一人一人の学力向上対策や読書活動の推進は充実していたか。 ○ きめ細かな指導 ○ 読書量	○ 分かる授業の工夫や個に応じたきめ細かな指導を継続してきたことにより、多くの児童が数値目標を達成することができた。 ○ 図書館サポーターによる読み聞かせや読書カードの活用などの取組を継続し、今後も児童の読書意欲の向上と習慣化に努めていく。	3	3.3	① 少人数であるため、児童一人一人に行き届いた指導がなされている。感謝申し上げたい。他校の児童と競い合い、学び合う場を充実させて欲しい。 読書はしているものの読書量が減ってきている。図書室の利用をさらに薦めていただきたい。
徳	心の育成 ② 生命尊重と思いやりの心の醸成や生徒指導は充実していたか。 ○ 人権教育 ○ あいさつなどの基本的な生活習慣	○ 授業や全校朝会などで、代表委員会で話し合った「明るいあいさつで みんななかよし」を想起させ、あいさつと思いやりある声掛けの意欲化を図った。 ○ 基本的な生活習慣の定着のために、今後も家庭との連携を密にし、粘り強い指導を継続していく。	3.3	4	② あいさつと思いやりのある声掛けができています。 進んであいさつや声掛けができており、気持ちが良い。あいさつから一歩進んで、いろいろな話ができるようになってよい。 家庭でも大きな声であいさつができるようにしたい。
体	健康安全 ③ 健康・安全・食に関する教育は推進されていたか。 ○ 体力向上 ○ 食育	○ 体育の時間や運動会、長距離走大会の練習などでは、児童一人一人が個人目標達成のために、進んで体力づくりに取り組む姿が多く見られた。 ○ 学校便り等での啓発や親子料理教室の実施、食べ物新聞の発行を通して、家庭と連携した安全・食育指導を推進することができた。	3	3.8	③ 運動や一輪車の練習など意欲的に取り組んでいる。自宅でも散歩やハイキングをするなど努力して欲しい。 食育は重要である。家庭で米や野菜などを作る体験を小さい時からさせて欲しい。 家庭でもバランスの良い食事をお願いしたい。
	連携学校評価 ④ 連携を生かした教育環境づくりは充実していたか。 ○ 地域連携	○ 高齢者との交流給食や吉之元フェスタでの発表・室内ボートなどの交流を通して、豊かなふれあい活動を推進することができた。 ○ 食生活改善推進員とのランチ教室を実施し、郷土料理や伝統料理を調理したことにより、地域の方々とふれあうとともに、地域のよさを体感させることができた。	4	4	④ 高齢者との交流を通して、子どもたちの優しい心が培われている。また、高齢者や地域住民にとっても子ども達とのふれあいが活力になっていると感じる。 地域の協力がなくては、運動会や吉之元フェスタは成り立たない。地域の方々と連携した取組がなされていた。

【 総 評 】

1 本年度の取組について

○ 先生、児童、保護者、そして地域の人達がと一体となって、よい取組ができた。とても良かった。

2 次年度への改善に向けて

○ 次年度も地域と学校、家庭が一体となって、さらに良くなっていくように努力していきたい。変わりなく続けていくことが大事である。